

厳しかった夏の日差しも、秋の訪れとともに和らいてきた今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

9月の認知症月間では、認知症関連のイベントや養成講座が多く開催されました。今回は、認知症月間中の取り組みについてお知らせします。

9月『認知症月間』での取り組みについて

認知症サポーター養成講座（一部報告）

令和6年9月11日（水） 福田中学校

福田中学校 3年生 約160名を対象に講座を実施しました。

『浦島太郎が認知症になっちゃった?』をテーマにした寸劇を聞き、楽しく認知症の方への接し方を学んでいました。

認知症の方への悪い対応例をみて、どのような対応をしたらよいか、グループワークで話し合い、中学生からは「優しく接する」「(迷子の場合)交番と一緒にいく」など様々な意見が出ていました。

寸劇の様子▼



令和6年9月17日（火） 中部小学校

→「記憶のつぼ」を使って
認知症の症状について説明



中部小学校4年生 約80名を対象に講座を実施しました。

講座後の質疑の時間には「認知症の人を怒らせてしまったらどうしたらいいですか?」「若い人でもなりますか?」など、たくさんの質問が聞かれました。

これからの未来を担う世代にも、認知症の考えを広く周知していくことの必要性を感じた講座でした。

小・中学校での講座内容

講座は原則90分ですが、小学校は45分・中学生は50分1コマの中で講座を実施することが可能です。

ポイント

- ・〇×クイズや寸劇(実際に対応を考えてもらうことも含め)などでわかりやすく伝える
- ・『今日聞いた話をできることから実践すること』
『自宅に帰り、家族にも今日のことを広めること』を伝える

小学生用👉



中学生用👉

認知症ってなあに?



講座の一番大切な目的は、こどもサポーターとして、
認知症の人の気持ちを理解し、どのように接したら良いか学ぶこと



「認知症フォーラム in 福田」開催!

参加者からの声



認知症サポート医の講話
「診療の中で感じること」

認知症の方への接し方
介護現場からのメッセージ



人とのつながりを多くする努力をして、
明るく生きていこうと思えるフォーラムでした。

家族だけで抱え込まない、相談・共有という
言葉が心に響きました。



認知症に関する展示・特設コーナーの設置

中央図書館 展示
(8月26日～9月27日)

福田図書館 展示
(8月26日～9月25日)

市役所 展示
(9月2日～9月30日)



展示を見た市民から「認知症サポーター養成講座」の依頼などの問い合わせ等があり、市民への普及啓発につながりました♪



今之浦公園 オレンジライトアップ

なぜ「オレンジ色」なの?



芝生広場の様子👉



認知症サポーター養成講座【今後の予定】



開催予定日	対象	会場
11月7日(木) 14:35～15:20	豊浜小学校4年生	豊浜小学校

前回に引き続き、「他のキャラバン・メイトさんの活動を見てみたい!」など希望がありましたら、下記担当までご連絡ください。

次回の通信もお楽しみに!

磐田市福祉政策課
地域包括ケア推進グループ(0538-37-4831)



担当:曾我